

NPO 法人岡崎がくどうの会

第 58 回全国学童保育研究集会（20231104~20231105）レポート

【クラブ】（ あおぞらクラブ ）

【名 前】（ 中村千弥 ）

① 2 日目に参加した分科会のタイトルをお書きください。

第（ 一 ）分科会 （ _____ ）

※全体会のみに参加の場合は、全体会の記念講演のタイトルをお書きください。

② この分科会を選んだ理由をお書きください。

都合により参加できておりません。

③ 2 日間の全体会と分科会で心にのこったことや気づいたことや学んだこと、今後の実践に活かしていきたいことなど、感想もふくめてお書きください（自由記述）。

貴重な会に参加させていただきありがとうございます。今回の会で特に私の印象に残った内容は 3 点です。

1 つ目は、歓迎行事での各地の学童保育所に通っている子ども達の素敵な笑顔です。どの子どもとても楽しそうできっと日頃から学童保育所内で仲良く、そして楽しく過ごせているんだなと言うのがよく伝わってきました。きっと私の子もこんな風に毎日楽しく過ごせているんだろうなと想像でき、嬉しくも思いました。

2 つ目は、学童保育所の現状と施策のお話です。保育園と同じく、学童保育所は働く親にとってはなくてはならないものになります。しかし希望する家庭数に対しての受け皿が間に合っていない地域も多くありますが、単に受け皿を多くすればよいという問題でもなく、質も含めて難しい問題だなと改めて感じました。

最後は京都教育大学の丸山さんのお話です。ご講演の中に 30 年後・50 年後の未来では、という内容がありました。昨今日本では、異常気象や世界情勢に伴う物価高騰となっており、自分達の子、またその子の子どもとどんどん生き難い世の中になっていくのではと危惧しています。そうならないために「今」子ども達のために何ができるのかを考えながら日々を過ごし、自分にできることを実行していきたいと思います。

※提出されたレポートは、当会の広報誌に掲載する場合がありますので、あらかじめご了承ください。